

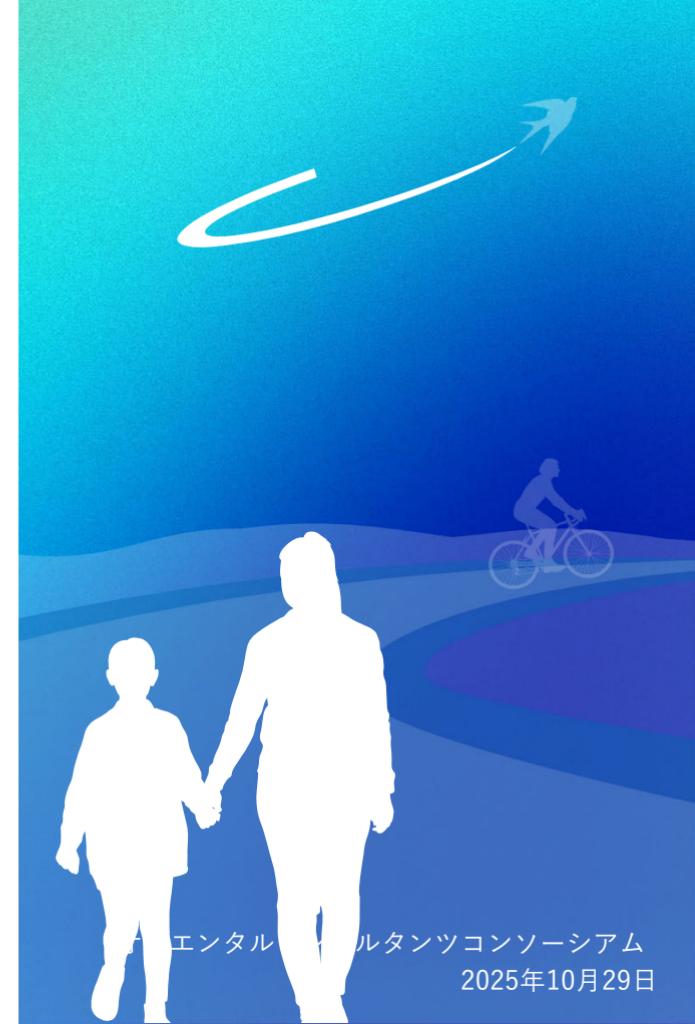
スマートモビリティを支えるデータ基盤の取組紹介

小さな道の安全・安心を 実現するための支援ツール

～JMDSとの連携に着目して～



JICE



エンタル

ルタンツコンソーシアム

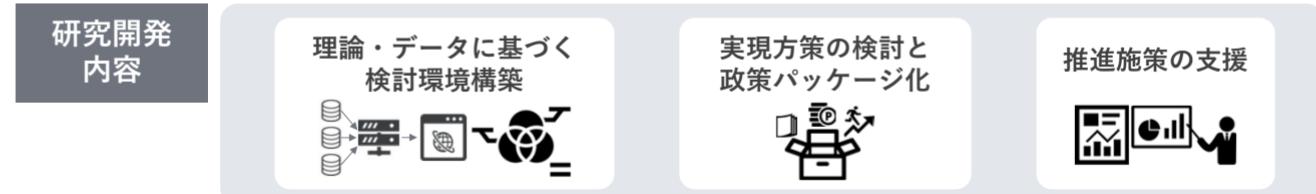
2025年10月29日

目次

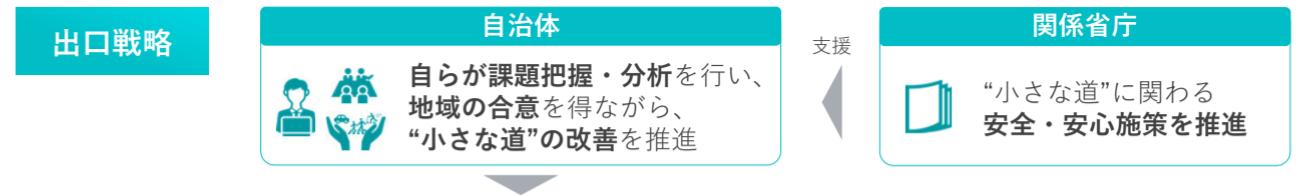
| | | |
|----------|-----------------------------|-----|
| 1 | コンソーシアムの取組概要 | … 3 |
| 2 | 安全安心を実現するための支援ツールの紹介 | … 4 |
| | (1)研究開発中のツール概要 | |
| | (2)“小さな道の交通課題可視化ツール”の紹介 | |
| | (3)“生活道路の対策効果試算ツール”の紹介 | |
| 3 | JMDSへの期待 | … 7 |
| | (1)交通安全事業に取り組む上での課題感 | |
| | (2)私たちがJMDSへ期待すること | |

1. コンソーシアムの取組概要

安全・安心上の課題把握・分析を行い、“小さな道”の改善を推進するための検討環境の構築や取組の支援方法についての研究開発

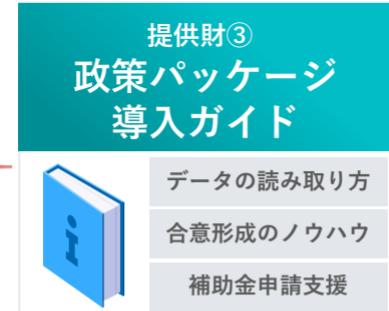


3つの手段を立体的に組合せ、自治体・関係省庁の取り組みを支援



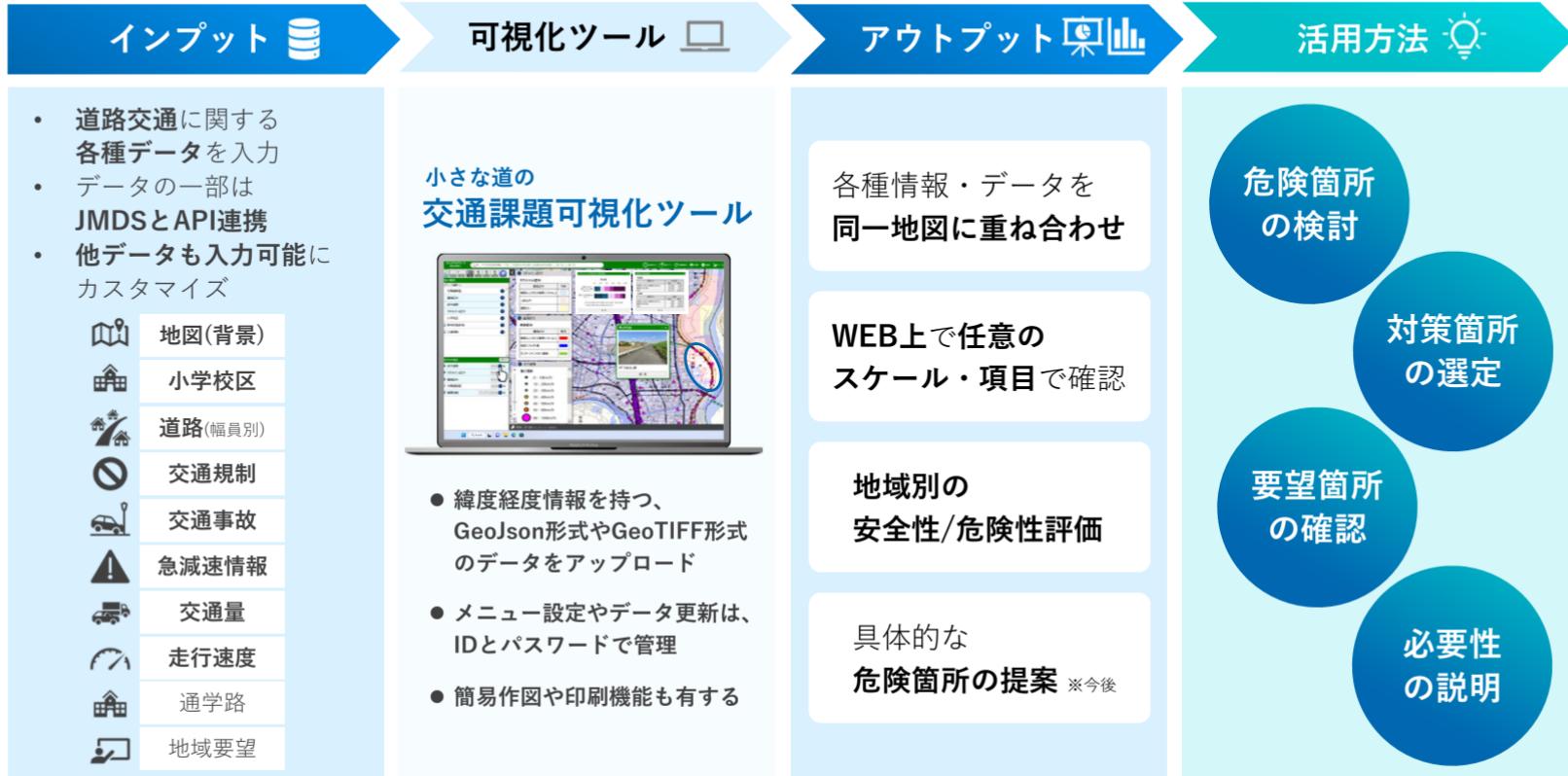
2. 安全安心を実現するための支援ツールの紹介 (1)研究開発中のツール概要

交通安全施策実施時の各段階で使用できる“支援ツール”を研究開発中



2.(2)“小さな道の交通課題可視化ツール”の紹介

各種道路交通データをWEB地図上で重ね合わせる“交通課題可視化ツール”



2.(3)“生活道路の対策効果試算ツール”的紹介

道路交通データを入力し、対策前後の交通量変化を確認する“効果試算ツール”

インプット

- 地域内の道路と、車両の移動に関するデータを入力
- データの一部はJMDSとAPI連携
- データセット作成の簡易化は今後も要検討



プローブ



交通量



ODデータ



ゾーン情報



信号情報



道路ネットワーク

効果試算ツール

生活道路の 対策効果試算ツール



- 一般街路を対象とした交通流シミュレーション
ハイブリッドブロック密度法、動的経路選択モル
- 極力少ない入力パラメータ
- GUI、アニメーション機能

アウトプット

リンク別交通量

平均旅行時間・速度

リンク内存在台数

車両の移動経路

活用方法

安全対策
の効果

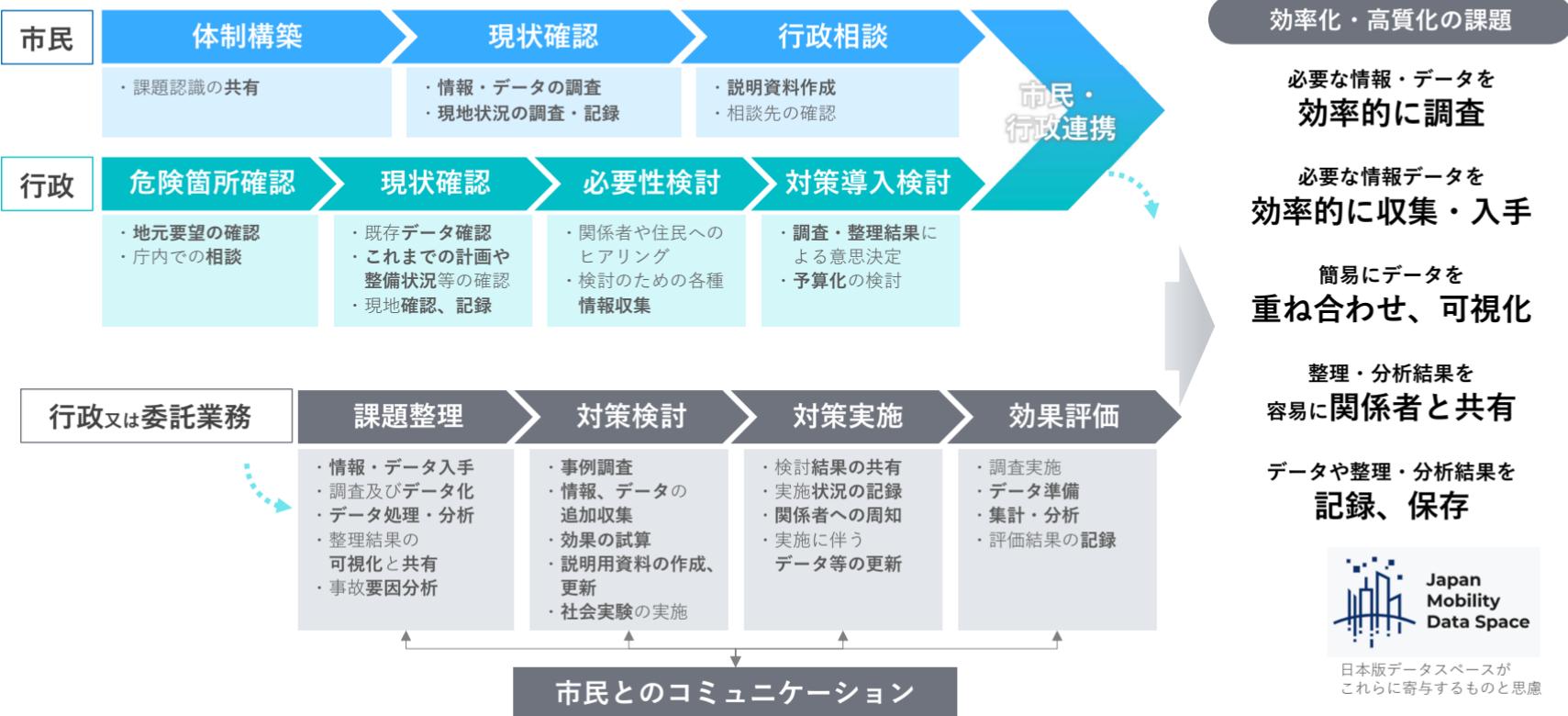
交通規制
の影響

流動変化
の予測

施策効果
の説明

3. JMDSへの期待 (1)交通安全事業に取り組む上での課題感

現在の交通安全事業においては、効率化・高質化のための課題が山積



3. (2)私たちがJMDSへ期待すること

“データ一括入手”“デジタルサンドボックス機能搭載”等、JMDSの有効性を実感

データの一括入手

The screenshot shows the JMDS interface with the title "Japan Mobility Data Space". A central text box lists requirements for data collection:

- 1. **交通事故データ**
- **使い方**: 過去の交通事故の発生地点、事故の種類、時間帯、天候条件などを分析することで、危険箇所を特定します。事故の多発地点を地図上にプロットし、対策を講じるべきエリアを明確にします。
- 2. **交通量データ**
- **使い方**: 特定の道路や交差点における交通量を把握することで、混雑状況や交通の流れを分析します。交通量が多い場所は事故のリスクが高くなるため、重点的に調査します。
- 3. **歩行**
- **使い**
両の交差
- 4. **道路**
- **使い**
- **API**

Below these requirements is a section titled "道路の交通に関する統計" (Statistics on road traffic) featuring a map of a road network with colored dots representing data points.

- LLMにより、必要となるデータの検索が可能
- 一部データは、API連携で一括取得が可能
- 公共データとしての信頼度やLLMの精度については
今後向上が必要

デジタルサンドボックス機能

The screenshot shows the LiPT-sim interface with the title "LiPT-sim". It includes a step-by-step guide and a simulation map.

STEP1: データ選択 (Data Selection)
データ「1」を選択されています。

STEP2: データ加工 (Data Processing)
初期「1」は選択されています。

STEP3: シミュレーション実行 (Simulation Execution)
シミュレーションを実行してください。

Below the steps is a map titled "2025-10-13_21:44:52 result.geojson" showing a road network with various colored overlays representing simulation results. A legend on the right side indicates different data layers.

- WEB利用が可能であることから、ネットワーク環境さえ整えば、誰もがシミュレーション可能
- 必要データの整備やシミュレーション実行時間、
ユーザーインターフェース等、各種課題もあり

— 3. (2)私たちがJMDSへ期待すること

JMDSのさらなる進展と利活用により、小さな道の安全施策推進が期待

Point 01 パイプライン

- データの探索
- 情報のデータ化
- データ利用環境の向上
- ワンストップでの入手
- 基盤上での重ね合わせ

Point 02 横展開

- 他事例や情報の入手
- 品質が確保された成果
- 好事例の試行
- 関連分野への展開

(自転車、バリフリー、賑わい、観光 等々)

Point 03 利用拡大

- 場所や環境に依存しない柔軟な利用
- 自治体やコンサルタント以外への利用者拡大



JICE

